

平成19年度 水道事業会計予算

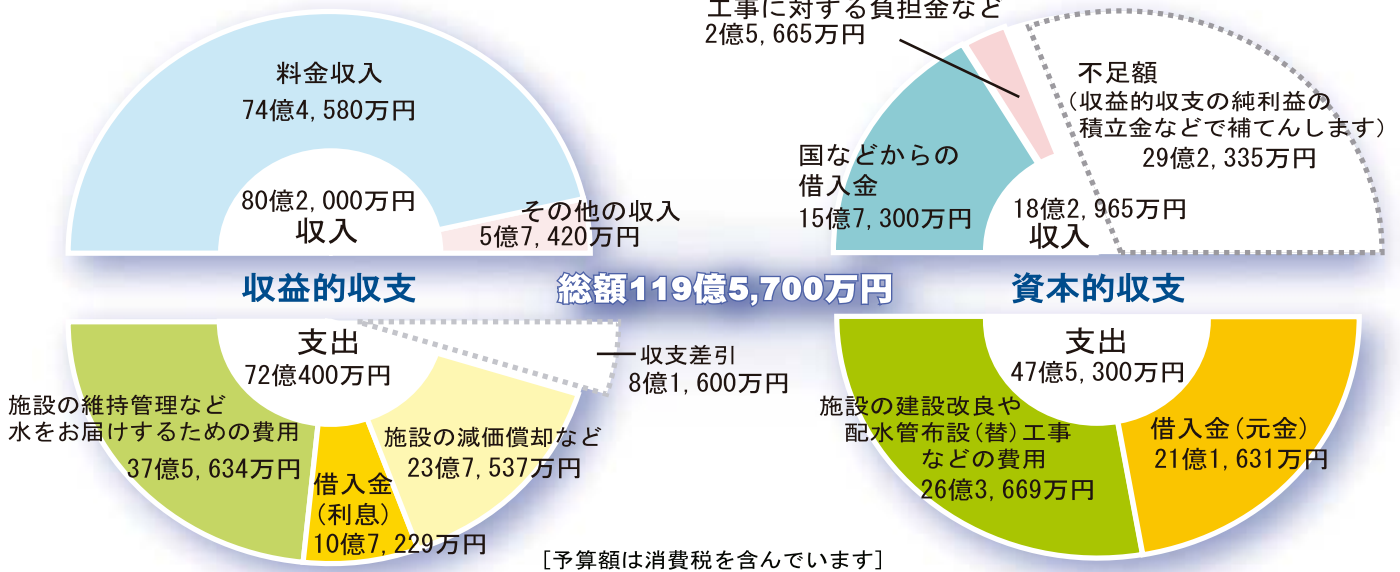
平成19年度の予算と主な事業についてお知らせします。

本年度も適切な維持管理で、安全でおいしい水を安定してお届けする水道を目指します。

厳しい経営環境が続いておりますが、効率的な事業運営にいっそう心がけ、市民サービスの向上に努めつつ、着実に事業を推進します。

ご家庭に給水するための収入支出

水道施設を整備・拡充するための収入支出



概要

平成19年度の水道料金収入は、一人あたりの使用水量の減少傾向が依然続く見込みから、平成18年度当初予算と比較して2億3,260万円減少という厳しい見通しとなっています。

収益的支出予算、資本的支出予算を合わせた予算規模は、旭浄水場更新事業費の減額や企業債元利償還金、人件費などの減少により、前年度当初予算に比べ6.1%、金額にして7億7,200万円減の総額119億5,700万円となっています。

主な事業

■送配水施設整備事業 4億7,600万円

土地区画整理事業などに伴う配水管布設を7,610mおこないます。

■漏水防止対策事業 9億4,010万円

無ライニング铸铁管の布設替(8,620m)や漏水調査(750km)などをおこないます。



■災害対策費 3億6,165万円

非常用貯水槽設置(1基)、緊急遮断弁設置(1基)、災害対策用資機材備蓄倉庫建築(2か所目)、針木浄水場～九反田配水所間の送水管二重化実施設計委託など災害対策をおこないます。



■増補改良事業 11億7,570万円

平成17年度から5年間の継続事業である旭浄水場(浄水施設)更新工事、針木浄水場施設整備など施設の整備、配水管布設替・移設等の配水管整備をおこないます。

■水源地域対策事業 3,008万円

水源かん養林取得、水源かん養林間伐、水源地域との交流事業をおこないます。

